



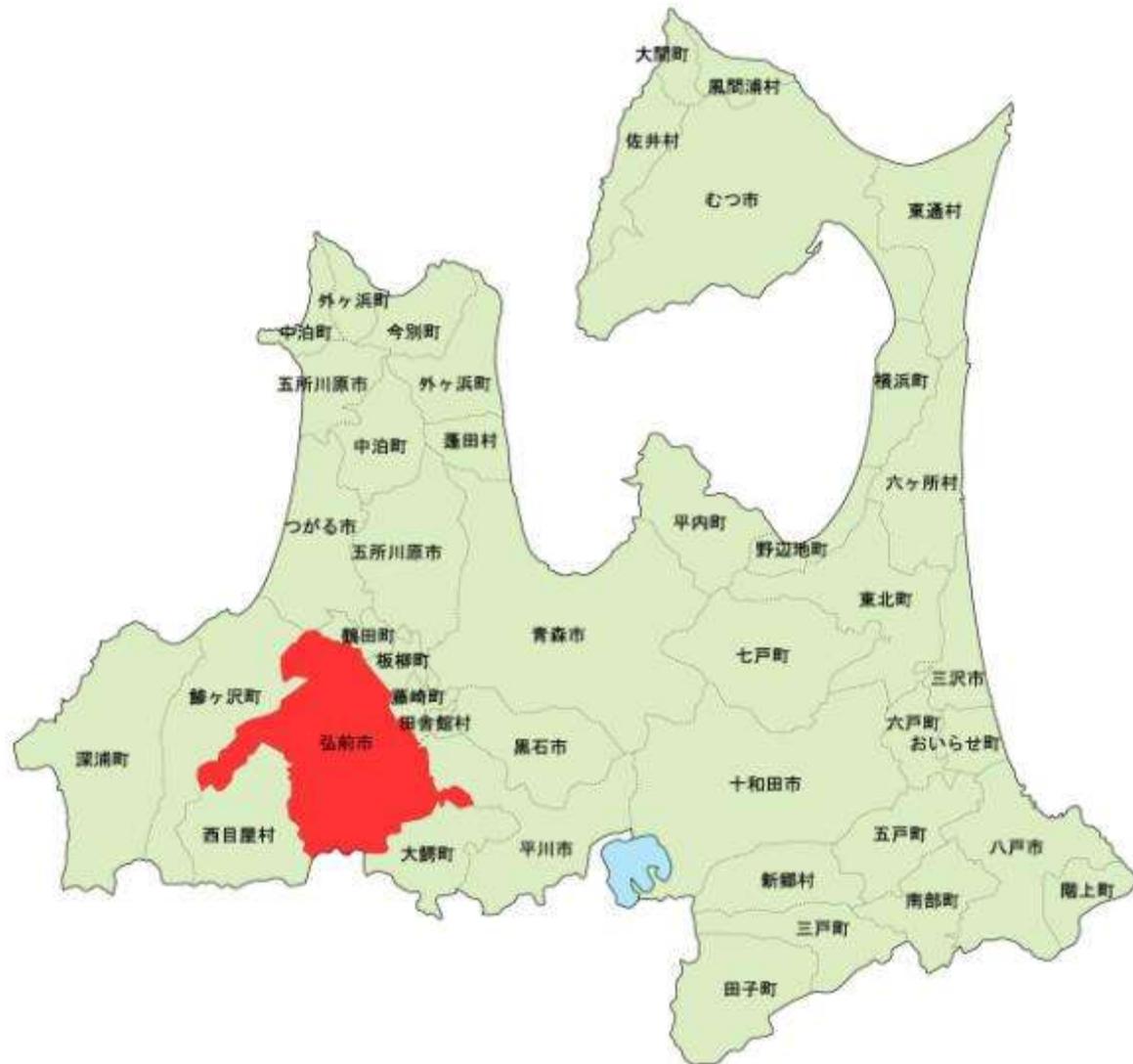
学生による自発的MM活動の成果 ～本格的なMM活動の展開に向けて～

弘前大学学生生活動団体

H·O·T Managers

- 弘前大学人文学部4年 大野悠貴
- 弘前大学人文学部4年 新澤舞
- 弘前大学人文学部1年 佐渡綾華

弘前市の概要



H・O・T Managers とは？



- 学生による自発的MM活動の実施主体として
- 『弘前で生活している人にとって利用しやすい魅力的な公共交通』を目指して
- 「みんなの力で弘前の公共交通を育てよう！」というコンセプトのもと、2010年9月に設立。

地域全体を巻き込んで、一緒に、公共交通に対する意識向上や利用機会の創出などを行う。

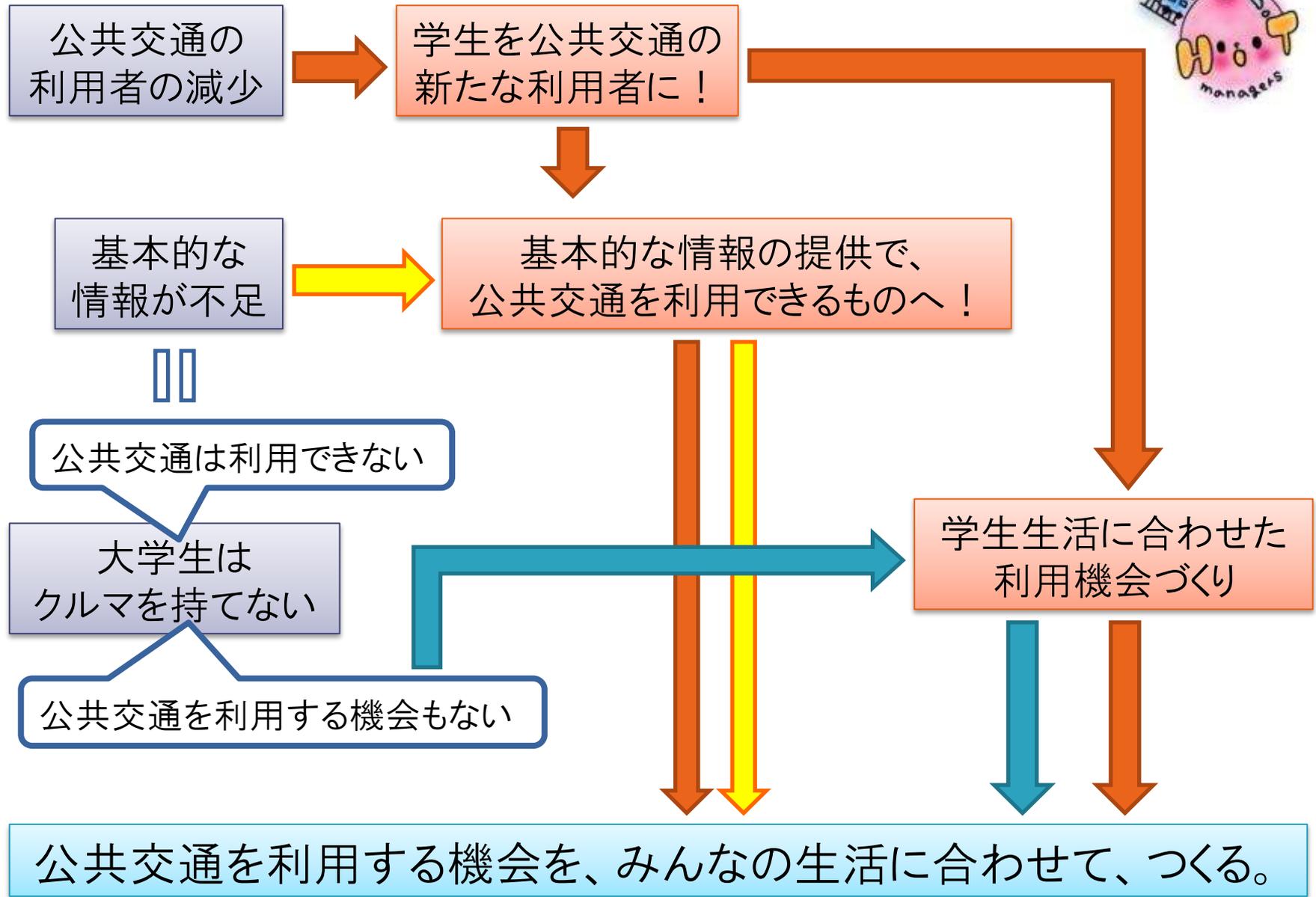


設立の経緯

- 学生の移動の実情に対する問題意識
 - 津軽地域も、極端なクルマ依存社会
 - 弘前大学の学生はクルマをあまり持っていない
 - 公共交通も不明な点、不便な点が多すぎて、利用するにはハードルが高い

学生達の移動手段は徒歩・自転車に限られてしまい、特に冬季での移動には大変苦勞している。

※弘前大学学部学生数で弘前市の全人口の約3%を占める

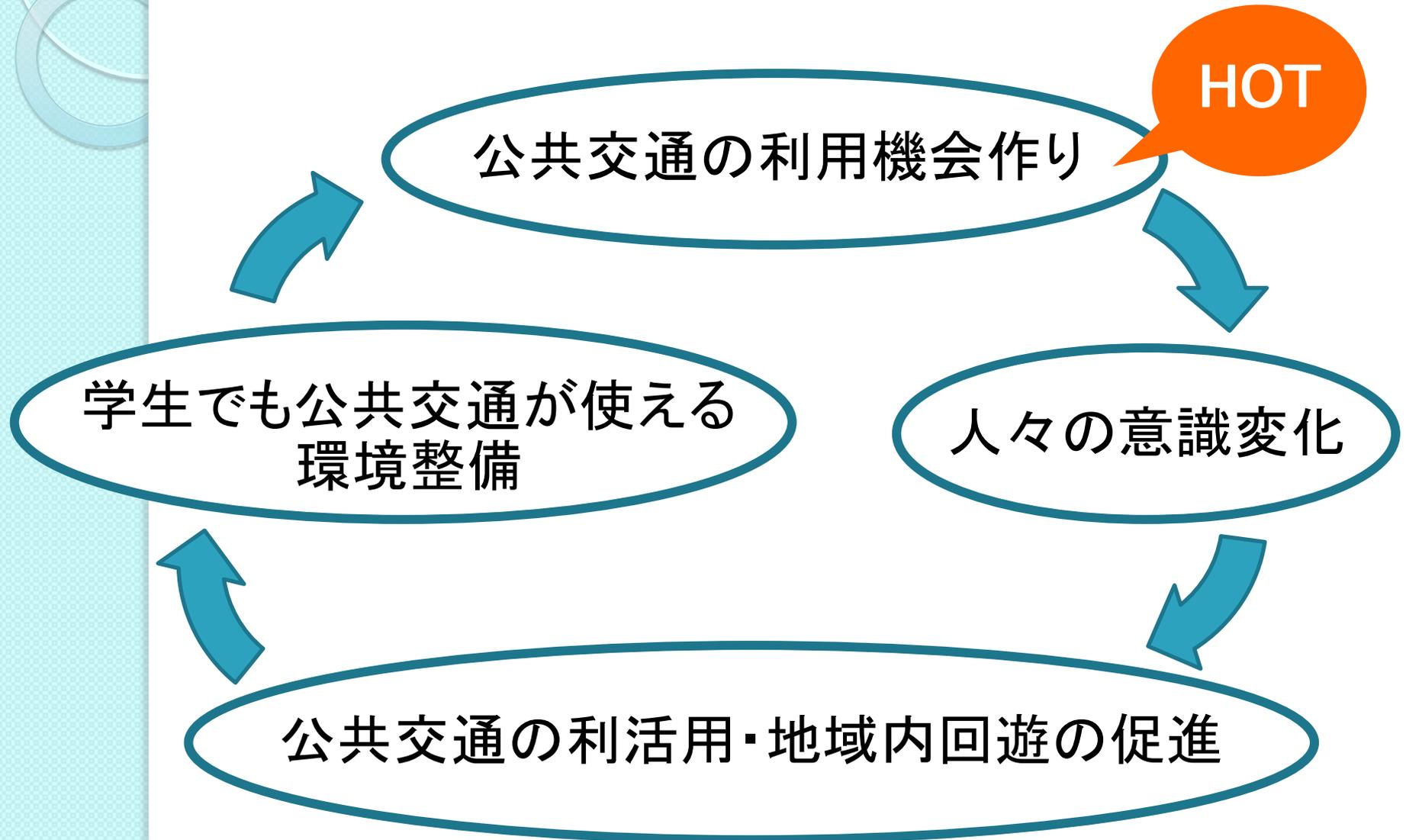


学生による自発的MM活動のねらい

- 公共交通の利用促進による電車・バスの活性化
- 地域内回遊の促進による地域活性化
- 公共交通を利活用しようとする環境作り

大人たちをその気にさせる♪

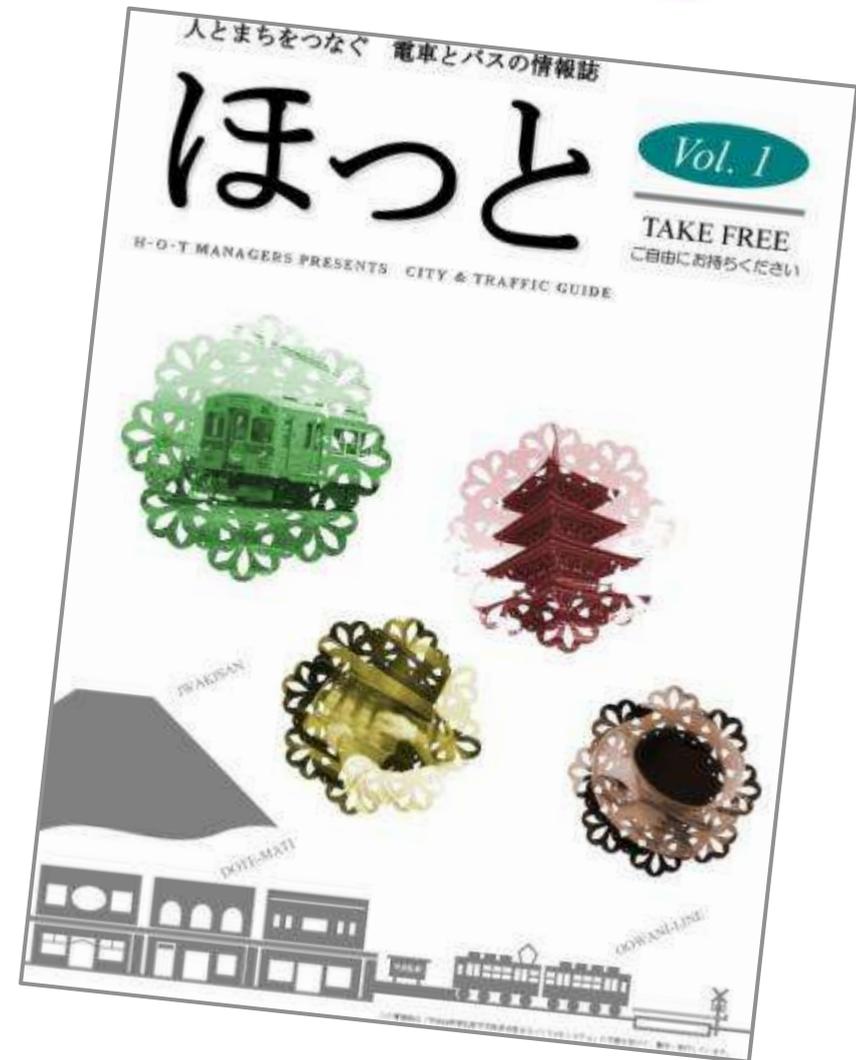
学生による自発的MM活動のねらい



情報誌「ほっと」の発行



- 2010年9月着手
- 2011年4月
試作版の完成
- 2011年11月発行
- 4000部配布



公共交通の利用促進



乗り方・降り方基礎知識

2 降り方

中央駅 大塚駅 大塚駅

駅員さんがいる駅の場合

- ①電車が到着したら、車頭の両端のドアからボタンを押して降りましょう。
- ②きっぷを持っている人 → 駅員さんに渡しましょう。
整理券を持っている人 → 駅員さんに値段を聞いてお金を払きましょう。

ポイント

ドアの横に、開閉ボタンが取り付けます！

車内から乗車料金を支払って

駅員さんに乗車料金を支払って

駅員さんがいない駅の場合 弘前学院大前駅など

- ①駅に到着する前に、一番前まで行きましょう。
- ②きっぷを持っている人 → 運転士さんに渡します。
整理券を持っている人 → I 運賃表で整理券に書かれている番号を見つけて、その下にある運賃を確認します。
II お金を用意して、運転士さんに整理券と運賃表で確認した分のお金を渡します。
- ③ドアの横にあるボタンを押して降りましょう。

★ 整理券を持っている人

北国の常識？

知っ得！

北国では、整理券は降りる時に必ずお持ちください。整理券を持っていない場合は、乗車料金を支払っていただく場合があります。

H.O.T. MANAGERS

これを決めるローカル電車も一目瞭然！

乗り方・降り方基礎知識 (大鰐線編)

1 乗り方

中央駅 大塚駅 大塚駅

駅員さんがいるとき

- ①券売機で目的地までのきっぷを買います。
※大塚駅は券売機がないので、駅窓口で購入します！
- ②改札口で駅員さんにきっぷを切ってもらいましょう。
- ③ホームで電車を待ちます。お金の金額！
- ④ドアの横にある赤いボタンを押してドアを開けます。

ポイント

券売機は自動販売機と同じです！

時刻表は必ずお持ちください！

乗車料金を支払って

駅員さんがいないとき 弘前学院大前駅など

- ①とりあえず、ホームで電車を待ちます。
- ②一番前のドアまで行って、ドア横の赤いボタンを押してドアを開けます。

ポイント

車内中央のドアは開かないので注意！

整理券は、降りる時に必ずお持ちください！

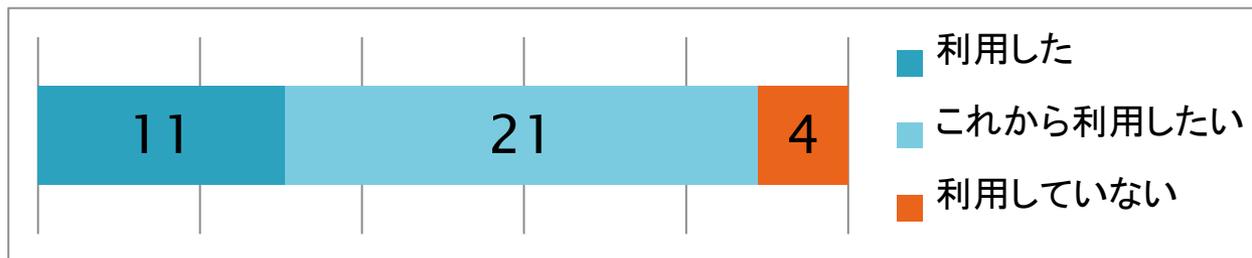
大塚駅でおしんカーストのお持さんが使われています！

効果



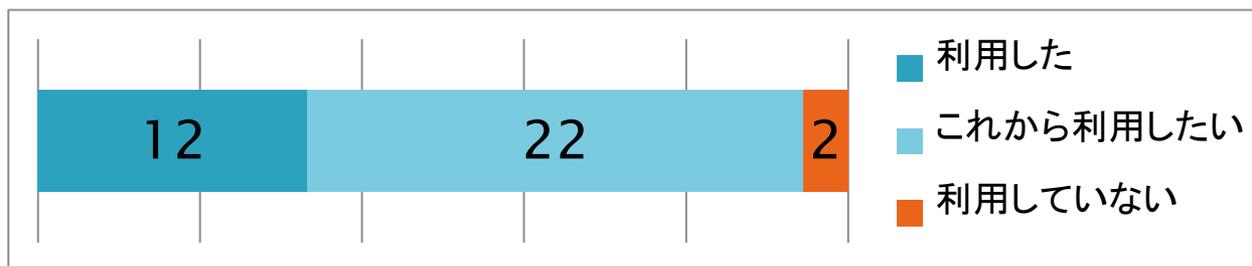
● 公共交通の利用

(n=36人)



● お店の利用

(n=36人)



第9回全国バスマップサミット in弘前

- 「事業所・行政・市民の3者が“お互いを知り合う場”にしよう」









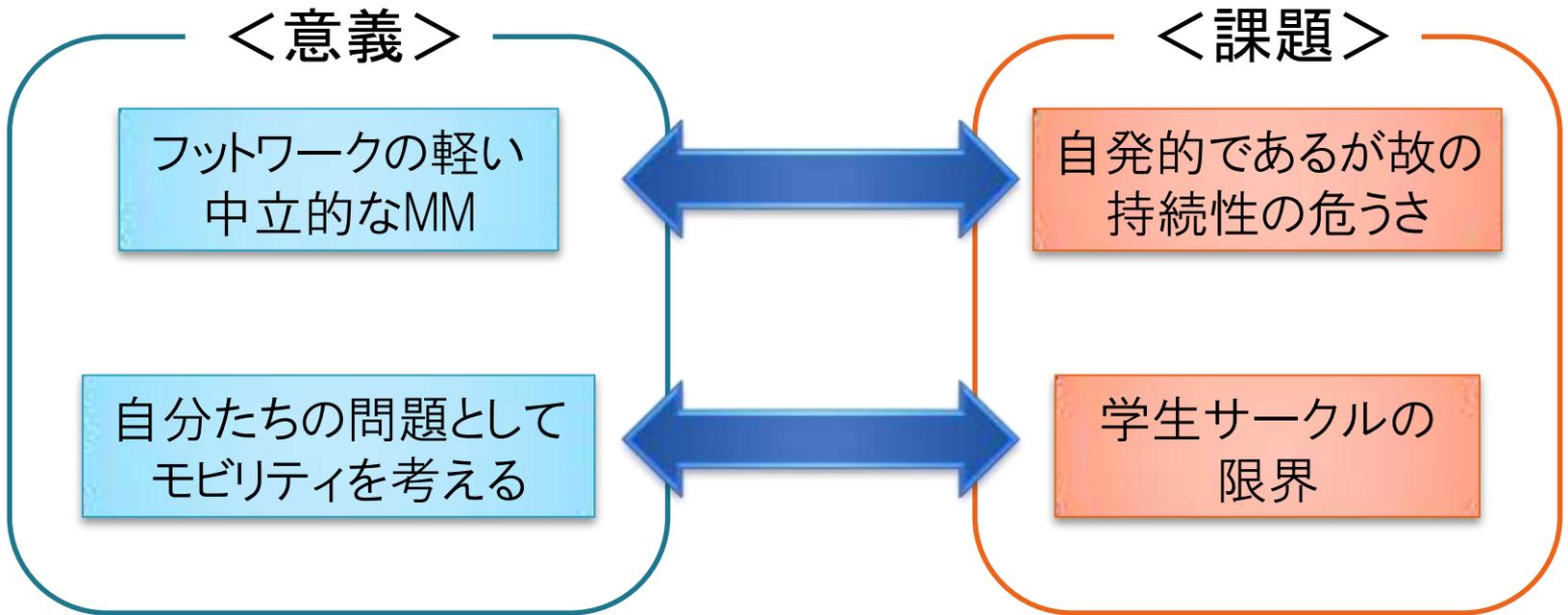
第9回全国バスマップサミット in弘前

- 「みんなの力で弘前の公共交通を育てよう！」がカタチとなった
- 市民、事業者のそれぞれで意識変化が生じた

継続的に実施していくことで・・・

弘前の街、住民・市民、公共交通の3者のかけ橋へ！

学生による自発的MM活動の意義と課題



地域のモビリティ問題に一石を投じる
MMの最初のステップとしての役割



御清聴ありがとうございました

